

「sinops-CLOUD」を中心としたサプライチェーン全体の無駄削減

取組開始  
時期

2020年10月

取組の  
カテゴリー

情報化（ICT・IoT・AIの利活用等）

1. 団体名 株式会社シノプス

2. 連携先  
の団体 東京都3. 取組  
目的 小売事業者と連携を図り、「ICT等を活用した先進的な食品ロス削減」に向けた新たな  
ビジネスモデル事業の実証4. 関連する  
ゴール

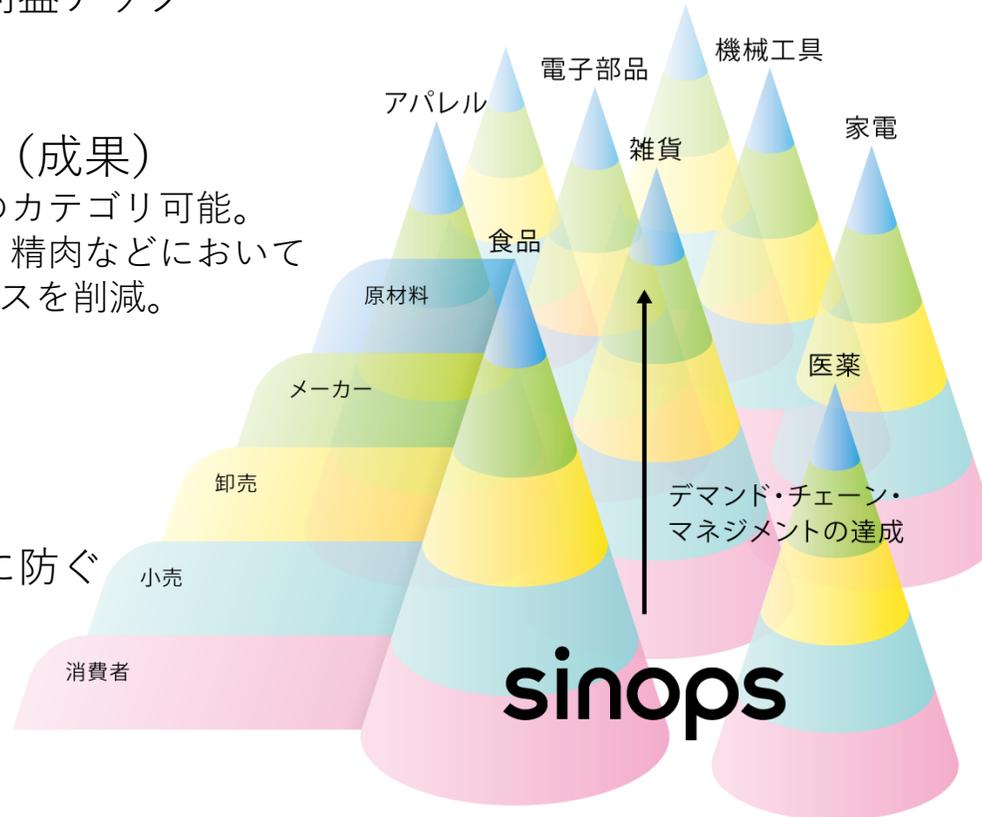
## 5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

**Step1：リアルタイム在庫**  
1時間ごとの在庫見える化で  
→食品ロス削減＝利益アップ  
→人手不足解消

**Step2：自動発注（成果）**  
生鮮三品含めて全てのカテゴリ可能。  
日配品、パン、惣菜、精肉などにおいて  
月3～20万円の廃棄ロスを削減。

**Step3：メーカー**  
生産ロスの削減で  
→食品ロスを未然に防ぐ

世界中の無駄を10%削減する



## 取組のポイント（3つの視点）

## 地方創生SDGsの視点

世界的に問題視されている食品ロス削減に関して、国内のサプライチェーン全体の食品ロス削減に貢献できる。

## ステークホルダーとの連携

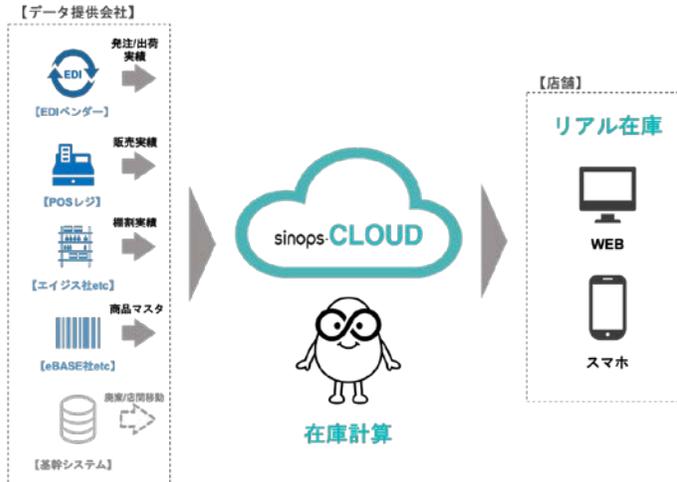
一見直接は繋がらない消費者にとっても、店頭在庫が見えることで無駄な買い物がなくなる。環境意識が高い小売業を選び買い物ができる。

## モデル性・波及性

「sinops」はパッケージ製品なので、「sinops」の導入社数が増えれば増えるほど食品ロス削減などの効果が広がる。

## 自由記述欄

### ・ステークホルダーとの連携体制図



### ・2030年までに目指すべきゴールイメージやありたい姿

右図



### ・連携先の団体からのコメント

小池知事から発表の記者会見

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/governor/governor/kishakaiken/2020/10/02.html>

### ・取組に関連するホームページのURL 等

概要資料

[https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/governor/governor/kishakaiken/2020/10/documents/20201002\\_02.pdf](https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/governor/governor/kishakaiken/2020/10/documents/20201002_02.pdf)